



みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手

横手市

社協だより

58号
2017.10.1

横手市社会福祉協議会

長寿を喜び合えることに
幸せ感じて



9月18日(月)、特別養護老人ホーム憩寿園において敬老会が行われ、米寿や百寿などを迎えられた方のほか、最高齢102歳の方へ賀状と記念品が贈呈されました。米寿を迎えられ賀状を受け取られたご利用者の鈴木君代さんは、少し照れながらも「ありがとうございます」と感謝の言葉を口にされ、うれしそうに何度も賀状を見返していました。

皆様の今後益々の健康長寿をご祈念しています。



赤い羽根は小さなことをしています。

赤い羽根共同募金



募金は災害時も活用されています

地震や水害、火事などで被災した地域や家庭を支援するために、毎年、募金の3%を「災害等準備金」として積み立てられています。今年7月の「秋田県大雨災害」においても、被災された世帯への見舞金のほか、災害ボランティアセンターの設置・運営費として共同募金が活用されました。



横手市共同募金委員会からのお知らせ

ありがとう ちいさな想い 届いたよ
平成29年度

赤い羽根共同募金運動がはじまりました

今年で70周年を迎える赤い羽根共同募金運動が10月1日よりスタートしました。12月31日までの運動期間中、各ご家庭をはじめ、市内の街頭やイベント、また職場や学校などでの募金活動に、可能な範囲でのご協力をお願いします。

なお、今号では昨年度ご協力いただいた募金の実績と使途についてお知らせいたします。

今年度の募金活動の詳しいことや使途などについては、各ご家庭に配布される「よこて赤い羽根だより」をご覧ください

市内の福祉団体などが行う福祉活動に



おはなしほぼぽ
50,000円
読み聞かせやパネルシアターで使用する用具や備品の購入費など

朗読ボランティアめくもりの会
14,000円
視覚障がい者等に配布する新聞や本の音訳テープの作成費など

アンサンブルリベラ
50,000円
アンサンブルの生演奏によるチャリティコンサートの開催費

横手地区ボランティア連絡協議会
50,000円
芸能ボランティアによる発表会の開催費



社会福祉協議会が行う福祉活動に



いきいきサロン事業
7,758,678円
地域住民等を対象とした交流サロン（二八カ所への助成金（上限6万円）、サロン参加者への福祉情報紙発行経費、サロンの活性化等を目的とした会議の開催経費など

ふれあいの手紙事業
84,000円
児童と一人暮らし高齢者との手紙やはがきによる交流活動の郵送料など



福祉教育活動推進校支援事業
897,000円
福祉教育推進校二十三校への助成金（上限4万円）など

福祉出前事業
44,000円
福祉体験用具の購入費用など

平成二十八年度にご協力いただきました募金は、県内の社会福祉協議会や福祉団体などが平成二十九年度に行う福祉活動へ配分されています。この募金結果と市内に配分された募金の使途をご紹介します。

平成二十八年度 赤い羽根共同募金運動の実績報告

横手市内の募金実績
14,960,678円
秋田県内の募金実績
199,210,910円



県内で広域的・先駆的に行う福祉活動やその基盤整備に

※市内の福祉団体・事業所のみ紹介

NPO法人 そら
1,102,000円

利用者の野外作業等で使用する車輛の購入費



よこて市商工会女性部
227,000円

お一人暮らし高齢者へ配布するひな祭り弁当の材料費など



六星会
50,000円

視覚障がい者に点訳により情報を提供するためのパソコンの購入費

傾聴ボランティアあすなろ
50,000円

孤立化を防ぐことなどを目的とした傾聴サロンの開催費

平鹿町ボランティア湧水会
50,000円

お一人暮らし高齢者や介護福祉施設入所者等への励ましのハガキの郵送料



横手
中山町
いきいきサロン

昨年度おためしでサロンの実施し、今年の五月に新しく立ち上がったサロンです。参加者の指導で、体のどこに効果があるか説明を交えた健康体操がとても好評です。地域を明るくし、みんなに喜んでもらうため参加しやすい雰囲気をつくり、親睦を深める場を心掛けて開催しています。



増田
上町いきいきサロン
和みの会

人生経験豊かな方々の集いで、唄ったり、笑ったり、体を動かしたり、時には真面目に学習してみたりと、回を重ねるごとに皆さんの笑顔が多くなり、お弁当を食べながら楽しいひとときを過ごしています。これからも参加者の知恵や経験を活かしながら永くサロンを続けていきます。



沼館地区交流センター
いきいきサロン

沼館地区交流センター運営協議会委員の方々が中心となり、今年七月から立ち上がったサロンです。今回は白鳥健太郎さんにより時事ネタをおもしろおかしくお話ししてもらいました。これからも長く継続できるように、参加される方が楽しく過ごせるような内容を企画していきます。



大雄通所夏祭り

ひと夏の思い出

8.7日～9日

大雄通所介護事業所で夏祭りが開催されました。射的や魚釣り、スイカ割りなどのゲームを行い、ご利用者は体を前に乗り出し楽しんでいました。



ねんりんピック地域文化伝承館

伝統・郷土芸能で来場者を魅了

9.9日～11日

秋田市で行われたイベントで、市内の老人クラブ会員が地域文化や伝統芸能などを披露し、ねんりんの「智慧」と「技」で全国から訪れた来場者を魅了しました。



よこて父ちゃんの楽校農園活動

ジャガイモの「背比べ」

8.17日

父ちゃんの楽校農園で横手市サンハイムの子どもたちと一緒に収穫作業を行いました。大小様々な大きさのジャガイモを比べながら、みんなで楽しそうに収穫していました。



聞き書きボランティア活動

話す喜びと聞く喜び

8月～9月

横手高校と平成高校の生徒が、地域の高齢者から過去の体験談などをお聞きし、冊子にまとめてご本人に贈呈しました。



夏休みふくし探検隊

自分のため誰かのためにできること

7.27日、8.7日

小学生を対象とした福祉体験学習会を開催し、東日本大震災被災地を見学したほか、市内高齢者施設で設備の体験やご利用者と交流し、自分たちができることを学びました。



コープフードバンク基本協定締結式

多様化する課題に協働で取り組む

8.30日

生活に困窮されている方への食糧・物資の支援を行うため、コープあきた様と物品提供の協定を結びました。今後も様々な企業や団体等と協働し、多様化する課題に対応して参ります。

善意

ありがとうございました

平成29年7月16日～9月15日受付分

善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

【横手福祉センター受付】

- 佐藤良子様(南町)
- 鈴木由紀子様(平鹿・浅舞)
- 横手歌謡会様
- 朝友会様
- 新日本舞踊扇流優仙会様
- よねやハッピーモール店様
- よねや南店様
- よねや双葉店様

【雄物川福祉センター受付】

- 辻田与五郎様(下川原)
- 沢かずお様(湯沢市・川連)
- 滝祥子様(湯沢市・川連)
- 林健悦様(十文字・佐吉開)
- 博田しょう子様(東里一)
- 雄物川高校様
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- 高橋キヌ子民謡踊り民舞花組様
- つくみ会様
- 扇佳流様
- カラオケ同好会様
- よこて市商工会女性部様
- 「アスバル」カラオケを楽しむ会様

【大森福祉センター受付】

- 米澤周一郎様(八日町)

【十文字福祉センター受付】

- 小林富子様(大雄・新町)

- 児玉ケイ様(湯沢市・愛宕)
- 柴田祐行様(横手・婦気)
- 高橋幸男様(西上町)
- 十文字民生児童委員協議会様
- 艶歌嘉舞義会様
- 浅舞感恩講保育園様
- 梅若梅道様

【山内福祉センター受付】

- 昔語りつむぎの会 畑 則子様
- 山内建設技能者組合様
- 久&高with博様
- 山内地域老人クラブ連合会様

【大雄福祉センター受付】

- 横手囃子保存会 平城支部様
- 大雄コーラスメイト様
- JA秋田ふるさと女性部 大雄支部様

【平寿苑受付】

- 吉光優大様(湯沢翔北高校)
- 柴田ヒデ様(田ノ植)
- アンダンテの会様
- 平寿苑草刈隊様

【雄水苑受付】

- 福岡順一様(末館)
- 佐藤勇一様(南田)
- 雄物川小学校4年部様
- 傾聴ボランティア「ひまわり」様

- とっぴんぱらりのプー様
- 雄物川地域老人クラブ連合会様

【憩寿園受付】

- 神原 實様(西上町)
- 柿崎杏理様(増田高校)
- 天童 雅様(増田高校)
- 川井果南様(増田高校)
- 十文字民生児童委員協議会様
- スーパーモールラッキー様
- おはなしぼぼ様
- アンサンブルリベラ様
- JA秋田ふるさと青年部様
- 和泉青果様
- 傾聴ボランティアささやき様



雄物川小学校四年部様より雄水苑にスイカを寄贈いただきました。

生活支援体制 整備事業

みんながいきいきと暮らせる

支えあいの地域づくり 第2回

この事業がめざすものは?

「支えあい・助けあい」の広がり充実

地域にはすでに様々な「支えあい・助けあい」の活動があります。この事業では、そうした地域の自主的な活動を発掘して広く発信し、「支えあい・助けあい」の拡充により、「みんなが安心して暮らせる地域づくり」をめざしていきます。

高齢者が地域で元気に暮らせるように

高齢化が進む中で、高齢者の社会参加や介護予防、生活支援の取り組みを充実させ、「人生経験と時間を活かしながら、地域の中で役割を持って活躍し、自分らしい生活を続けることができる社会の実現」をめざしていきます。

◆地域の支えあい・助けあい活動…居場所づくり、移動・買い物支援、除雪活動、見守りなど



地域の「協働」により充実させていく

◆社会参加…様々な地域・社会活動への参加
◆介護予防…健康・生きがいづくり
◆生活支援…生活に必要なサービス

地域の様々な活動主体がバラバラに動いては、これらの取り組みは進んでいきません。活動や価値観が違うもの同士がお互いを知り、役割分担しながら“協働”で地域づくりを進めていくために、この事業では「協議体」と「生活支援コーディネーター」を設置することとしています。

今回は「協議体・生活支援コーディネーター」をご説明します。



退職者への支援の一つとして、家賃を支給する「住居確保給付金」制度があります。この制度を活用することで、家賃の心配をすることがなくなり、自立に向けた就職活動に集中することができます。ただし、利用には条件がありますので、制度の詳細や要件等については横手市くらしの相談窓口にご確認ください。

今回は、失業し家賃の支払いがなくなった四十代の男性への支援事例をご紹介します。

困りごとは、最寄りの福祉センターまたはくらしの相談窓口(☎32-6101)へお聴かせください。

会社都合により失業し、給料の未払いで手元に現金も少なく、家賃の支払いも滞りアパートを出なければならぬ状況となったため、くらしの相談窓口を訪れました。

まずは、失業保険の受給開始までは期間があるため、それまでの一時的な生活費を確保するために、社会福祉協議会で貸付する生活福祉資金の借入手続きを行いました。

続いて、本人は就職活動を積極的に行っており、相談窓口が申請窓口となっている「住居確保給付金」(再就職を支援しながら家賃を補助する制度)の活用ができることから、その申請手続きを行いました。

生活費の確保や家賃の支給を受けられるようになったことで生活面での不安が大幅に解消され、就職活動に専念することができるようになりました。

本人の熱心な就職活動の甲斐あって無事に就職も決まり、徐々に安定した生活を取り戻しています。

ふくし川柳

福祉を詠めば福来たる 暑さ対策

- 一、炎天の 姉さんかぶりを解く 木陰 淡路 鉄 夫さん/横手
- 一、うちわ手に 虫探して 川瀬音 畑 アヤ子さん/横手
- 一、扇風機 首ふり止めて おれの風 ベンネーム 宏ちゃん/増田
- 一、受話器とり 水分とれよと 家族から 小西 威 子さん/雄物川
- 一、暑さしのぎ 涼しさ求めて 食べ歩き ベンネーム スマイルさん/大森
- 一、バアちゃんに むぎ茶ドリンク 孫からの 斉藤 良 子さん/十文字
- 一、窓側の 朝顔ひもに のぼりゆく ベンネーム 92オババアさん/山内
- 一、暑い日は 日かげでおしゃべり これ一番 松本 ツヨさん/山内

たくさんのご応募ありがとうございました

次号(1月1日発行予定) テーマは…「防災」

記憶に新しい風水害や地震など、様々な災害時に被害を少なくするため心掛けて防衛について川柳にしてみませんか。次号のテーマは「防災」です。

【応募方法】

作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)

〒013-0072
横手市卸町5-10
横手市社会福祉協議会
「ふくし川柳」係

FAX : 36-5388
e-mail : tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】
平成29年11月30日(木)

ふくしな人々たち

福祉教育活動推進校 平鹿中学校

平鹿中学校生徒の福祉の心を育てているのが、今年2年目となる、あったかあいさつ運動「あやめグリーティング」です。「あ」いてより先に大きな声で「や」さしい笑顔で「め」と目を合わせてあいさつをするこの取り組みを、生徒たちは登校前に出身小学校へ出向いて行っています。

小学生とあいさつで交流しながら、中学生がこの取り組みの模範を示し、小・中学校間の垣根を低くしていきたいと考えたと共に、地域を大切に、信頼される学校をめざして活動をしています。

また、地域からボランティアの依頼が多く、保育園でのプール遊びや運動会補助、あやめまつり、



あいさつ運動を通して小学生の模範となっています

八幡神社祭典など、たくさんの活動の中から生徒それぞれが興味のある活動に積極的に参加しています。3年間同じ活動に参加したり、1～2年生の間にできなかった活動に3年生で初めて参加したりするなど、ほとんどの生徒が3年間で1度はボランティア活動に参加し、地域に育てていただいていることを感じています。

今後も全校で地域の一員として関わり、学び、貢献していけるよう取り組んでいきます。

「秋田県大雨災害義援金」のご報告

吉川 廣様(平鹿町)
ほろは薬局様
西前郷二区町内会様
坂部婦人会様

寄付者一覧 (順不同)
(掲載の了承をいただいた方)
(団体等のみ)

被災者支援を目的に義援金を募集したところ、1,060,700円もの善意が寄せられました。この義援金は秋田県共同募金会を通して、各関係機関等により組織された配分委員会を経て被災者の皆様に届けられます。皆様の善意に対して深く感謝申し上げます。

お知らせ

横手市共同募金委員会からのお知らせ
赤い羽根共同募金
「募金百貨店プロジェクト」

赤い羽根共同募金の百貨店になつていただける企業等を募集しています。

※企業にとっては共同募金との連携により販売促進や地域貢献につながり、顧客は負担なく募金活動に参加できる取り組みです。

正職員(介護職員)採用試験を行います

一次試験 平成29年11月26日(日)

【受験資格】平成30年4月1日から勤務可能な方で平成30年3月に専門学校・短期大学・4年制大学を卒業予定の者。かつ介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士のいずれかの資格を有する者、又は取得予定である者。(卒業後3年目までは応募可)

申込受付 平成29年11月13日(月)まで

※詳しくは本会のホームページをご覧ください。

- ◆ 対象/企業、事業所、商店、福祉団体など
- ◆ 募集期間/随時
- ◆ 内容/赤い羽根共同募金との協働により寄付つき商品の販売や企画を行う。
- 例 ▼ 特定商品を一個販売する毎に10円を寄付
- ▼ 一定期間中の売上の5%を寄付
- ◆ 問い合わせ/横手市共同募金委員会事務局(本部地域福祉課内) ☎36-5337

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283
雄物川福祉センター TEL.56-2072

大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858
山内福祉センター TEL.53-3009
大雄福祉センター TEL.52-3311

(市外局番 0182)

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510
横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

横手市社協

検索